

平成24年3月14日
日本商工会議所事業部

このたび、当所では、販売士検定試験の3級について、以下のとおり変更することといたしましたので、ご案内申し上げます。

同3級を受験される皆様は、必ずご一読のうえ、試験に向けた準備を行われますよう、お願い申し上げます。

1. 3級販売士検定試験制度の改定について

本試験の試験時間は、5科目で150分間としておりましたが、第70回試験（平成24年7月14日施行）からは以下のとおり変更いたします。

(1) 試験時間の短縮

現行150分を120分（ともに休憩なし）に短縮します。なお、科目免除の受験者については、1科目当たり24分で計算した試験時間となります。

(2) 問題数の削減

現行の問題数250問（大問10問×小問5問×5科目）については、大問を8問とすることにより、全体を200問に削減します。

(3) 配点の変更

得点はこれまでどおり1科目につき100点満点としますが、問題数の削減に伴い、配点は小問1問につき2.5点となります。（合格基準は、これまでどおり平均70点以上で、1科目ごとの得点が50点以上となります。）

2. 3級販売士ハンドブックの改訂について

標記ハンドブックについては、平成17年9月1日の改訂以来7年が経過し、その間、流通・小売業界を取り巻く環境が大きく変化していることから改訂を行い、今年2月16日に新しいハンドブックを発刊いたしました。なお、値段は5科目セット価格、バラ売り価格ともに変更ありません（5科目セット、過去問題1回分付7,300円（消費税込））。

(1) 改訂のポイント

- 2色刷りによる読みやすい紙面構成
- 図表・イラストの多用
- 3級のレベルに相応しくない（難易度が高い）箇所の削除・見直し
- 一般的でない法則・理論、特定業界のみに通用する用語・ルール等の修正
- 索引の作成

○統計データ、調査結果、図表および引用資料の更新

○法律に関する記述箇所の更新

(2) 3級検定試験問題への適用

第70回試験（平成24年7月14日施行）については、平成17年9月1日改訂のハンドブックから新しいハンドブックへの切替直後であることから、どちらで勉強しても対応できる内容（試験問題の9割はハンドブックから出題）としております。ただし、統計データ・各種調査結果や法律等に関しては、これまでも新しい情報を用いた出題としておりましたので、この点ご注意ください。

【本件に関する問合せ先】

日本商工会議所 事業部

TEL：03-6402-6154（平日 9：30～17：30）